



山崎

YAMASAKI

平成 13年

霊祭 特別号

vol.81

金光教山崎教会 / 発行

649-6235 和歌山県那賀郡岩出町西野234

電話 0736-62-1106 ファックス 0736-63-2043

教会ホームページ <http://konko.pos.to/>

メール konko@pos.to

2001.9.22

お広前（会堂）造営満70年

お礼の霊祭（みたままつり）に寄せて

教会長 明渡眞幸

今、みなさまがお参りしておられるお広前は、もとの中島のお広前が手狭になって来たこともあり、昭和3年頃に、中島から西野への新築移転の願いが立てられました。そして昭和5年7月7日ここ西野の地で「地鎮祭」が執り行われ、まず旧住宅が完成。その後昭和6年2月24日、本殿の棟上げ、9月に完成。9月27日深夜に、神様をお移しする「遷座の儀」が仕えられ、無事新築移転のことが成就した訳です。西暦1931年のことであります。

そして立派なお広前は堅牢にして、戦中戦後を越えて、寸分の狂いなく、日々私たちの信心の稽古場所として、また布教の拠点としての働きを70年間続けてくれました。

今、改めてこの建築当時のことに思いを馳せた時、2代教会長明渡孝一先生をはじめ、当時のご造営に関わって下さり御用下さった多くのご信者さんにありがたくお礼申しあげずにはおられません。

色々な形で御用下さり、記録に残るご信者さんは320名もごさいます。

今日、秋の霊祭りに併せて、あらためてお広前ご造営満70年のお礼を多くの霊様に申し上げたいと存じます。

そして、これらの霊様はもとより、私共のご先祖や信心の親たる霊様たちが、今日の私共に何を願って下さっているのかということ、分からせていただくことが何よりも大切だと思います。

過日、和歌山親教会で仕えられました「初代澤井光雄親先生例年祭」の折、講師としておいで下さった、天下茶屋教会長の清水正芳先生が「霊の祈り」と題して、まさに今述べた大切なところを、わかりやすくお話し下さいました。澤井親先生のお許しを得まして、そのお話しを皆様にご紹介させていただくために、この「山崎」臨時増刊号を急遽発刊させていただきました。

どうぞ、皆様方には、今日の混迷の時代において、人間が、日本人が、また金光教信奉者としても、ともすれば軽く見がちな、霊様の思い、み働きに心を向けて、信心の改まりと向上のおかげを頂き、確かな助かりの道を歩み、また子々孫々へと受け伝えていただきたいと思います。



お広前棟上げ当日の写真（昭和6年2月24日）

霊の願い (みたまのねがい)

金光教天下茶屋教会長 清水正芳先生
(平成13年8月13日 金光教和歌山教会
初代親先生例年祭後のご教話)

オンラインでは
公開しませんの
で悪しからず

本紙(「山崎」81号、A4版10ページ)はご要望があれば、どなたにでも無料で送らせていただきます。
メールで送付先とお名前をお知らせください。

本日の広前建築70年お礼霊祭でお
礼申しあげる信徒の霊様(320柱)
昭和5年から6年のお広前建築時
に、建築に関わっての御用を下さっ
た皆様です(敬称略)。

オンラインでは
公開しませんの
で悪しからず

本紙(「山崎」81号、A4版10ページ)はご要望があれば、どなたにでも無料で送らせていただきます。
メールで送付先とお名前をお知らせください。